

## 令和8年度 上尾市立上平小学校 学校経営方針

### 1 教育の基本理念

「幸せと夢を育み 未来を創る 上平小」

- 希望と自己実現：急激に変化する社会において、将来に明るい希望を抱き、志を持って自己実現を目指すことのできる、知・徳・体の調和のとれた人間を育成する
- 主体性と共生：社会の変化に主体的に向き合い、多種多様なつながりの中で互いの価値観を認め、尊重し合いながら、よりよい社会や幸せな人生を築き上げることのできる人間を育成する

---

### 2 教育の基本方針

- (1) 幸せに生きる力を育む（ウェルビーイングの実現） 自他の生命や人権を尊重し、しなやかに立ち直る心（レジリエンス）をもち、社会の一員として柔軟かつ的確に対応できる、自ら考え学び、実践する力を育む
- (2) 絆を育む（コミュニティ・スクールとしての推進） 郷土への愛着と誇りを大切にし、児童相互、児童と地域、学校と家庭・地域の絆を育む（※保護者と児童の絆はすべての基盤）
- (3) 学ぶ喜びを育む（心理的安全性の高い教育環境） 個別最適な学びの場・時間の確保等、一人一人がいつでも安心して学ぶことができる、心理的安全性の高い教育環境と教育活動を創造する

---

### 3 教育の基本目標（令和8年度 上尾市立小・中学校 教育指導・基本方針に基づく）

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かな心の育成
- (3) 健やかな体の育成
- (4) 自立する力の育成
- (5) 多様なニーズに対応した教育の推進
- (6) 安心・安全で質の高い学校教育の推進
- (5) 学校・家庭・地域の連携と質の高い教育の推進

### 4 学校教育目標

「心豊かで思いやりがあり、自ら学ぶ健康でたくましい子」の育成

### 5 上平中学校区教育目標

夢を語り、未来を拓く 児童・生徒

---

## 6 目指す児童像(令和8年度小中一貫校へ向けての共通事項)

- ・【知】自ら考え 主体的に学ぶ児童
  - ・ 主体的に楽しんで学びに向かう / 探究心をもち諦めずに解決しようとする / 自分の思いや考えを生き生きと表現する / 友だちの意見を聴き尊重・合意形成する / 学んだことを生活に活かす
- ・【徳】心豊かで 思いやりがある児童
  - ・ 思いやりのある言葉を遣い行動する / 自分も他者も大切にする / 協力・協働する / 感謝の気持ちをもち表現する / 笑顔であいさつをする / しなやかに立ち直る / 社会的ルールの意義を理解し実行する
- ・【体】心身ともに健康で たくましく生きる児童
  - ・ 運動を楽しむ / 様々な運動にチャレンジし、目標に向かって頑張る / 友だちと元気に外で遊ぶ / 自分の健康に気をつけて生活する

---

## 7 目指す学校像

「笑顔と思いやりあふれ、児童一人一人が生き生きと活動する楽しい学校」  
～ウェルビーイングなコミュニティ・スクール「チーム上平小」～

---

## 8 目指す教師像

### (1) 児童・保護者・地域・同僚から信頼される教師

- ① 職場の心理的安全性を高め、「チーム上平小」の一員として主体的に活動する
- ② 児童の人権を尊重し、心に寄り添い、温かい人間関係を築く
- ③ 児童の努力やよさを認め、褒め、自己肯定感・自己有用感を育てる
- ④ 安心・安全な環境づくりに努め、児童と自身の心身の健康の保持増進を図る
- ⑤ 保護者・地域・同僚へ誠実に対応し、よりよい人間関係を構築する
- ⑥ 危機管理意識を高くもち、教職員事故・学校事故を絶対に起こさない
- ⑦ 児童に確かな学力を身に付けさせる

### (2) 学びを楽しみ 学び続ける教師

不易と流行のバランスを鑑み、変化の激しい時代・未来を生きる児童に必要な教育を学び続ける

- ① 心理的安全性がある学級経営・学校づくりについて学び実践する
- ② 安心・安全で豊かな(美しい)環境づくりについて学び実践する
- ③ 豊かな言葉、温かい言葉、心に響く言葉を学び遣う
- ④ 学校課題研究を通し、「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」を醸成し、教材研究を楽しみファシリテート力を磨く
- ⑤ 日常の全教育活動を通した道徳教育・道徳科の指導力を高める
- ⑥ ICT 端末の積極的な活用とデジタル・シティズンシップ教育の推進
  - ・ 端末の常時持ち帰り / 生成 AI やデジタル教材の積極活用 / 自律的にデジタル社会と関わる力の育成 / 指導方法の研究
- ⑦ 外国語科・外国語活動・英語活動の積極的実践と、日常的な英語環境づくり
- ⑧ 豊かな体験活動・読書活動の効果的な実施
  - ・ 農業体験(土・生命・自然愛護) / 多様な人との出会い(キャリア教育) / 読書活動(読解力、常に読みかけの本がある環境)
- ⑨ 生徒指導・教育相談・特別支援教育の知見を広げ、対応力を高める(※生徒指導提要のベースはウェルビーイング)

### (3) ウェルビーイングについて知り、体現する教師

「子どもは、幸せに生きる大人を見て、幸せになる力を育む」

- ① 職場・学級の心理的安全性を高める（寛容さ・利他性、対話と合意形成、分断させない組織）
- ② 児童・保護者・地域との信頼関係構築と、他者の人権尊重
- ③ 笑顔で温かい対応（言葉・行動・挨拶）
- ④ ポジティブな思考・言葉・行動
- ⑤ 仕事に主体性と使命感をもち、他者と協働する
- ⑥ 自身の成長意欲を育むとともに、他者の成長意欲を醸成する
- ⑦ 自身の心身の健康、ワークライフバランスを大切にする

---

## 9 経営の基本方針・重点施策（※具体的なアクションプラン）

### 【経営の基本方針】

- コミュニティ・スクールによるウェルビーイングな学校づくり
  - ・ 学校運営協議会の活性化、PTA・おやじの会・学校応援団との連携
  - ・ 学校応援団の充実
  - ・ 「チーム上平小（全教職員・保護者・地域の方々）」のチームワークを高める
  - ・ 事故防止・マナーアップ・教員の在校等時間の縮減
  - ・ 小さな課題も放置せず、熱意・誠意・創意をもって改善・工夫する

### 【教育活動の重点】

- ① 学校課題研究の推進（話す力・学力の向上）
  - ・ カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び、個別最適な学び
- ② 上平中学校区小中一貫教育の推進（令和8年度施行）
  - ・ グランドデザイン・9年間を見通した教育課程の作成、小中連携委員会の発足、合同研修・授業参観
- ③ 外国語教育・国際理解教育の推進
  - ・ 「上平小スタイル」の授業の継続、日常的な英語環境、必然性のある体験活動
- ④ 豊かな体験活動（農業・自然・本物）の充実
  - ・ 各教科での体験導入（キャリア教育・SDGsの視点）
- ⑤ ICT 端末の効果的活用と情報モラル教育の推進
  - ・ 文房具としての日常使い、家庭学習での活用研究、指導計画の作成
- ⑥ 学校図書館教育・読書活動の推進
  - ・ 朝読書・読み聞かせ・読書パスポート、図書委員会との連携
- ⑦ 健康な体づくりと防災（自主避難）教育
  - ・ 歯科治癒率100%・体力向上、フツ化洗口、自らの命を守る「自主避難訓練」

---

## 10 本年度の具体策（職員が教室・現場で行うこと）

### (1) 確かな学力の育成

- ① 創意工夫を生かした教育指導
  - ・ 心理的安全性の高い学級づくり、年間指導計画の活用・改善
  - ・ 「見通し・ゴール・振り返り」のある授業、学力向上プランの実践（読む・情報処理・語彙力）
  - ・ 児童の語彙を増やす工夫、言語化できる環境づくり
  - ・ 学びの習熟を図る
- ② 幼保小連携・小中一貫教育の推進
  - ・ 園児児童交流、小中合同の生徒指導・英語・総合（キャリア・SDGs）の連携

### ③ ICT 端末の活用推進

- ・ スクール GIGA 研修の実施、活用方法の確認と家庭への周知

## (2) 豊かな心の育成

### ① 豊かな心を育む教育

- ・ 「考え議論する道徳」の充実(全学級で保護者授業公開)
- ・ 特別活動の充実(合意形成、意見尊重、伝える力)
- ・ 学校ファームにおける農業体験、豊かな体験活動の推進
- ・ 常に読みかけの本がある読書環境づくり

### ② 人権教育の推進(※今年度特に意識を高く持つ内容)

- ・ 子どもの権利条約の理解と遵守(基本の4つの権利)
- ・ 性の多様性への配慮(男女混合名簿・混合列・個別配慮)
- ・ 呼び捨てをしない人間関係づくりの推進(〇〇さん付け、教員同士も)
- ・ 児童虐待の早期発見・家庭環境背景への配慮(関係機関との連携)

## (3) 健やかな体の育成

### ① 体力向上

- ・ 体育科授業での運動量の確保・授業改善
- ・ さわやかタイムでの個人・チーム目標
- ・ 外遊びの奨励

### ② 学校保健・食育の推進

- ・ フッ化洗口・むし歯治療率100%・学校医との連携
- ・ エピペン研修・AED研修(年度当初・運動会前)の確実な実施
- ・ 5年生の心肺蘇生学習
- ・ アレルギー面談の実施、栄養教諭によるエプロンシアター

## (4) 自立する力の育成

- ① 自ら、ウェルビーイングな環境をつくり、自己有用感を高め、生き生きと自分の考えを伝えられる児童を育成する(主体性・自己有用感の醸成)

- ② キャリア教育・総合的な学習の時間の充実

- ・ 体験活動と連動したキャリア教育、単元内自由進度学習やPBLへの挑戦

- ③ 総合的な学習の時間の充実

- ・ 主体的に考え取組む力(PBLを通して)の育成、豊かな体験、SDGs教育、本物に出会う機会

## (5) 多様なニーズに対応した教育の推進

### ① 生徒指導・教育相談の充実

- ・ 「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「心理的安全性の高い風土の醸成」
- ・ スクールサポートルーム(SSR)ティーチャー、スクールカウンセラー等との連携
- ・ 発達支援的・予防的生徒指導(早期発見、報・連・相、複数・チーム対応)
- ・ 上平中学校さわやか相談室との連携
- ・ あいさつ・「心を込めて行う清掃」指導、廊下歩行の指導

### ② 特別支援教育・教育相談体制の推進

- ・ ユニバーサルデザインの教室環境、合理的配慮の実施
- ・ 不登校の未然防止・初期対応(カルテ記録)、SC・SSW、スペシャルサポートルーム(SRT)の有効活用

### ③ グローバル化への対応

- ・ SDGs教育の展開、日本の伝統文化の体験、ALTの積極活用
- ・ 外国語教育・国際理解教育の推進

## (6) 安心・安全で質の高い学校教育の推進

### ① 教職員の資質向上

- ・ 「心理的安全性」が高い「学ぶ職場」をつくる
- ・ グランドデザインを羅針盤とした自己評価シートの実行
- ・ コンプライアンス意識の徹底、教職員の健康保持
- ・ 業務の効率化

### ② 学校環境の整備・安全対策

- ・ アートや豊かな言葉があふれる校内掲示、整理整頓
- ・ 学校応援団との連携（学校ファーム、ビオトープ、学校図書館整備 等）
- ・ 月1回の安全点検、閉門・更衣室等の整理、不審者侵入防止研修
- ・ 自主避難ができることを目指した避難訓練実施（地震・火事・不審者等）
- ・ 交通安全教育（自転車乗車時のヘルメット着用促進）、見守り隊との連携

## (7) 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

### ① 家庭・地域との連携（コミュニティ・スクール）

- ・ 学校運営協議会の活性化（実働的協力）、PTA・おやじの会・地域企業等との積極的な連携

### ② 「チーム上平小」（保護者・地域の方々・全教職員）への、積極的な情報発信

### ③ 学校応援団の充実

---

## 11 道徳教育の基本方針

### ① 学校教育活動全体を通じた道徳性の育成

### ② 全教職員が手本となる道徳教育（教師の言葉や態度が礎であるという意識）

### ③ 「考え議論する道徳」の指導法工夫

### ④ 道徳授業の公開、情報発信を通じた保護者・地域との連携